

総合型選抜、学校推薦型選抜(学業・高校生活評価方式)、帰国子女選抜、 社会人選抜、編入学選抜、外国人留学生選抜における受験上の注意

－新型コロナウイルス感染症拡大防止のため－

1. 医療機関での受診

発熱・咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。

2. 受験できない者

新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は受験できません。

同様に学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしか等）も治癒していない場合、受験できません。

3. 受験の取り止め

試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、新型コロナウイルスに感染している可能性もありますので、受験を取り止めることも検討してください。受験を取り止め、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルスを含む、インフルエンザ・はしか等）に罹患していることが判明し、その証明として医師の診断書が提出できる場合は、入学検定料を返還します。

4. 試験当日における対応

発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止めることを検討してください。また37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では、昼食以外は常に着用してください。休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力避けるようにしてください。

試験場および試験室への入退出を行うごとに必ず、アルコール消毒液による手指消毒をおこなってください。

5. 試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、時季によってコート、上着など暖かい服装を持参してください。昼食は持参し、自席で食事をとるようにしてください。

6. ワクチンの接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けておくことを推奨します。

7. 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。